

軽油系次世代燃料に対する自工会意見

2025年3月25日
日本自動車工業会

軽油系次世代燃料に対する自工会意見

- 自工会のCN達成のための基本スタンスは「マルチパスウェイ」である
- 現在軽油を使用している商用車、特に大型車両では電動化対応のハードルが高く、次世代燃料への期待が高い
- 政府ご提示の7%(B7)については前向きに検討を行いたい
HVOについては、軽油のJIS規格の改正、及びHVO100%の規格の創設について自工会は賛同する
その利用においてはHVO濃度に関わらず、制約なく流通させられる環境の整備をお願いしたい
- 適切な価格で、十分な量の次世代燃料を供給頂けることを期待している
- 自動車業界とエネルギー業界の協力した商用化までのプランを作成することが必要であり、至急の具体的な目標を作成すべく議論を開始したい
- 日本の取り組みを世界に先駆けて発信してゆくことも必要だと考えており、その点においても産官学で協力をお願いしたい